

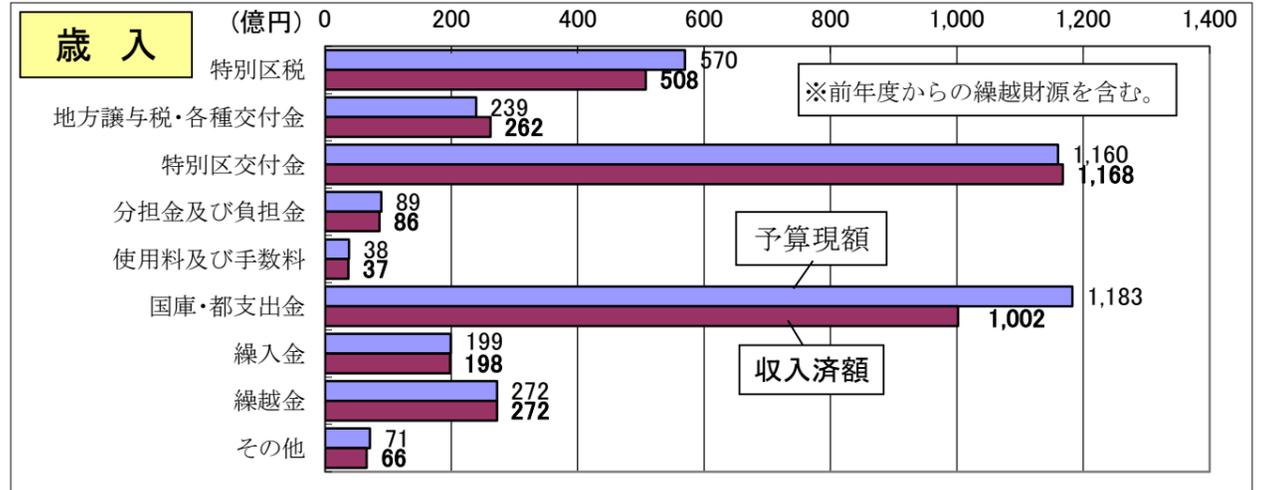
# 財政状況の公表（令和6年度下半期）概要版

※各計数は、原則として表示単位未満四捨五入のため、合計等に一致しないことがあります。

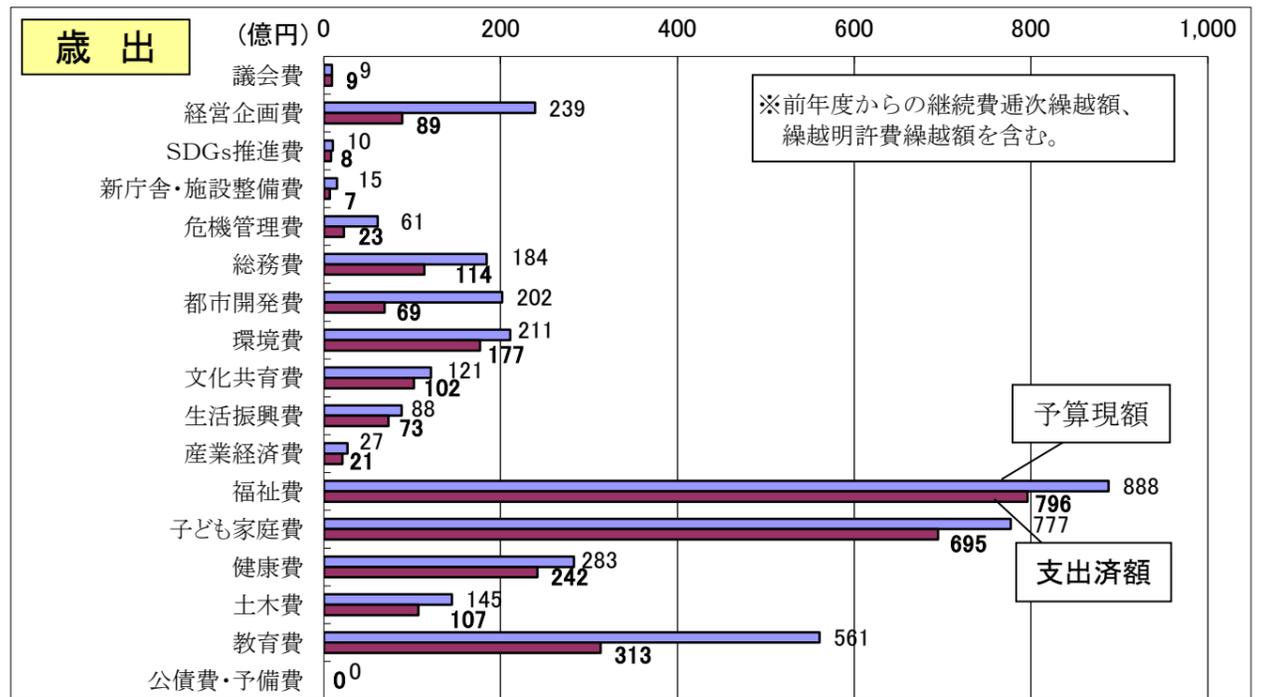
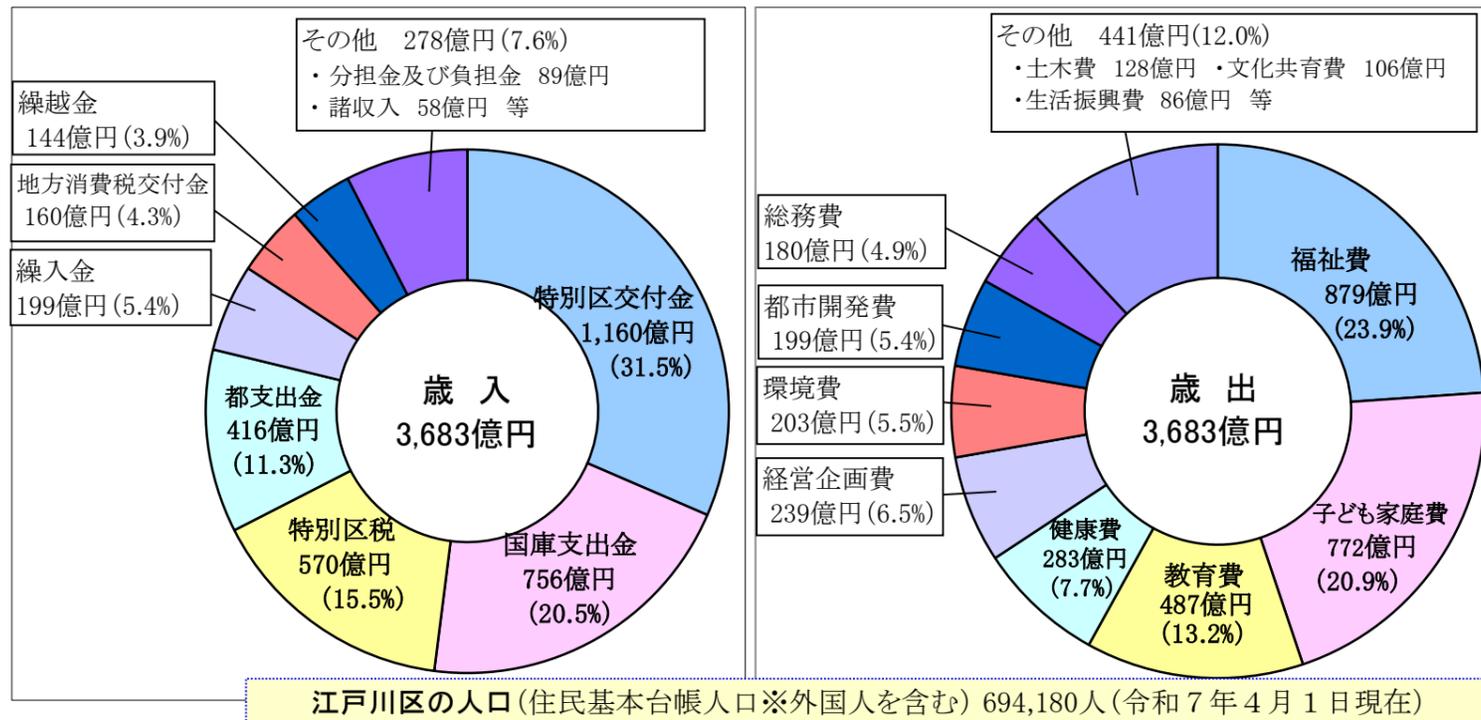
## ① 令和6年度予算のあらまし 一般会計「5号補正から9号補正」の概要

補正額	308億9,390万9千円		
＜歳入＞			
◇特別区交付金	105億7,999万円	◇経営企画費	135億5,839万5千円
◇都支出金	66億5,750万3千円	◇福祉費	62億7,591万3千円
◇国庫支出金	30億4,756万円	◇子ども家庭費	61億628万8千円
◇諸収入	7億5,659万2千円	◇総務費	27億5,369万円
◇繰入金	5億3,291万7千円	◇教育費	16億7,620万6千円
◇分担金及び負担金	4億6,659万9千円	◇健康費	8億9,343万4千円
◇その他（減額補正含む）	88億5,274万8千円	◇その他（減額補正含む）	△3億7,001万7千円

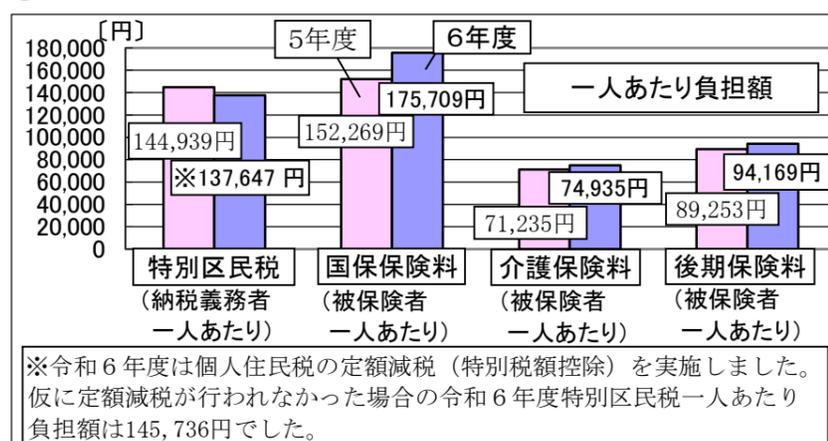
## ② 令和6年度予算の執行状況 一般会計（令和7年3月31日現在）



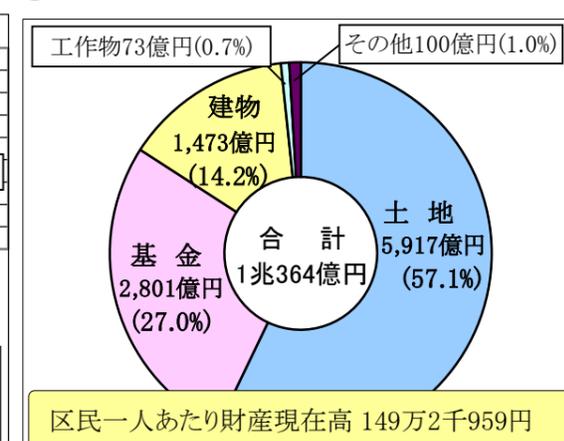
## 令和6年度補正後の一般会計予算の構成



## ③ 区民の負担概況（令和7年3月31日現在）



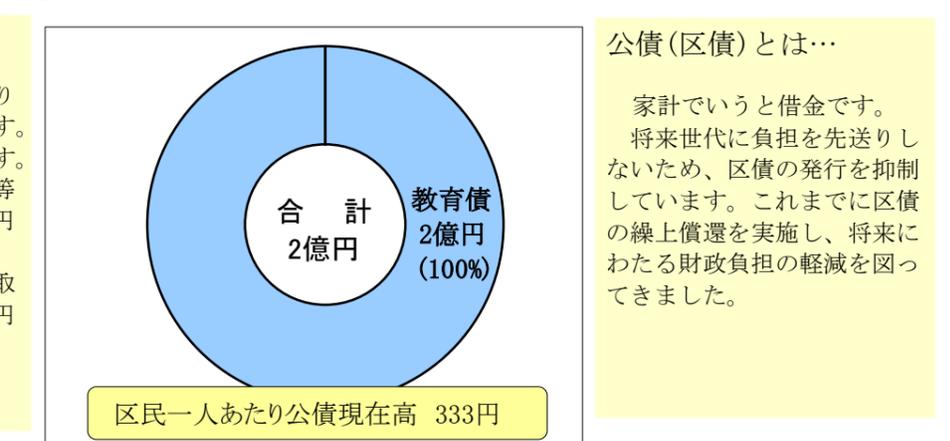
## ④ 財産の現在高（令和7年3月31日現在）



### 基金とは…

積立基金と運用基金の2種類があります。左の基金はこの2つの合計です。積立基金は、家計でいうと貯金です。災害発生時や老朽化した施設の改築等への備えで、3月末現在高は2,596億円です。運用基金は、一定額の基金を土地取得等のために運用するもので、205億円あります。

## ⑤ 公債の現在高（令和7年3月31日現在）

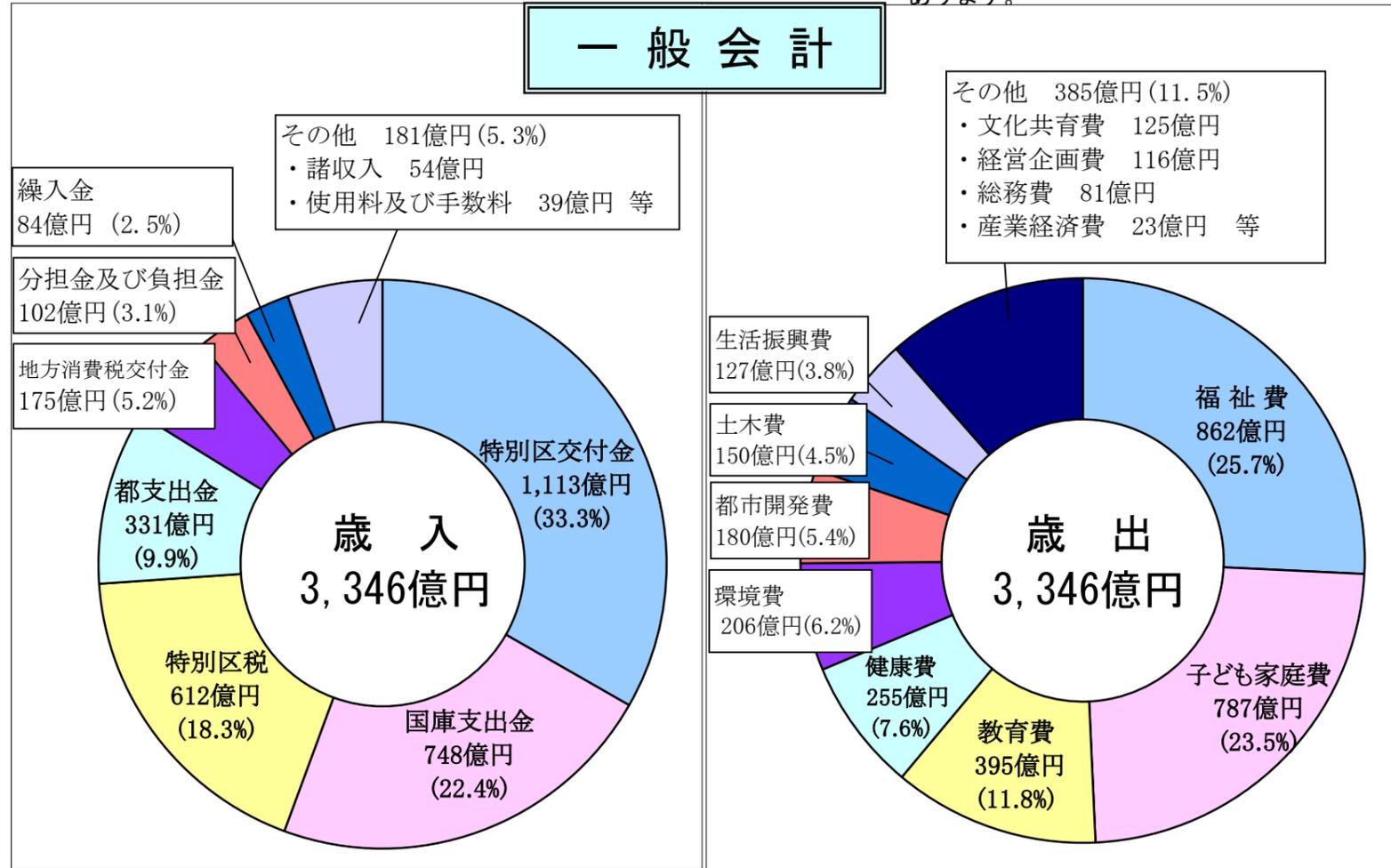


# 令和7年度 当初予算の概要

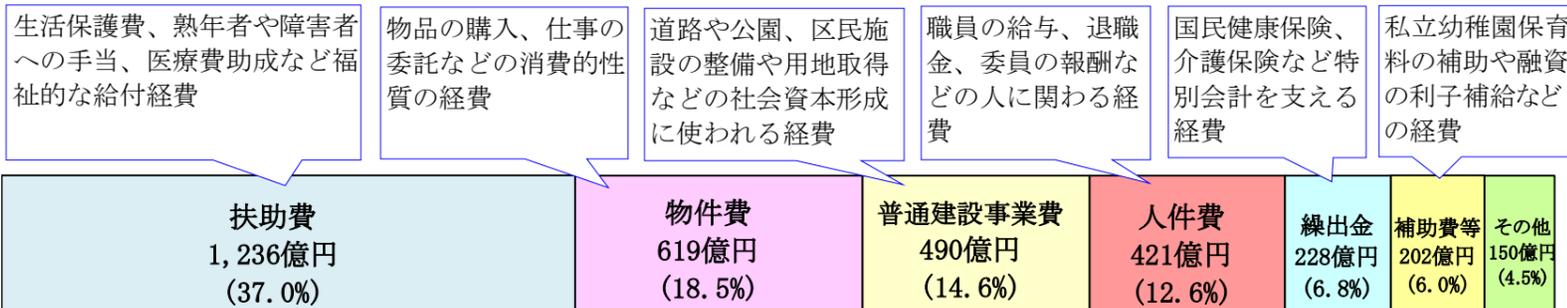
※各計数は、原則として表示単位未満四捨五入のため、合計等に一致しないことがあります。

## おもな新規・拡充・重点事業

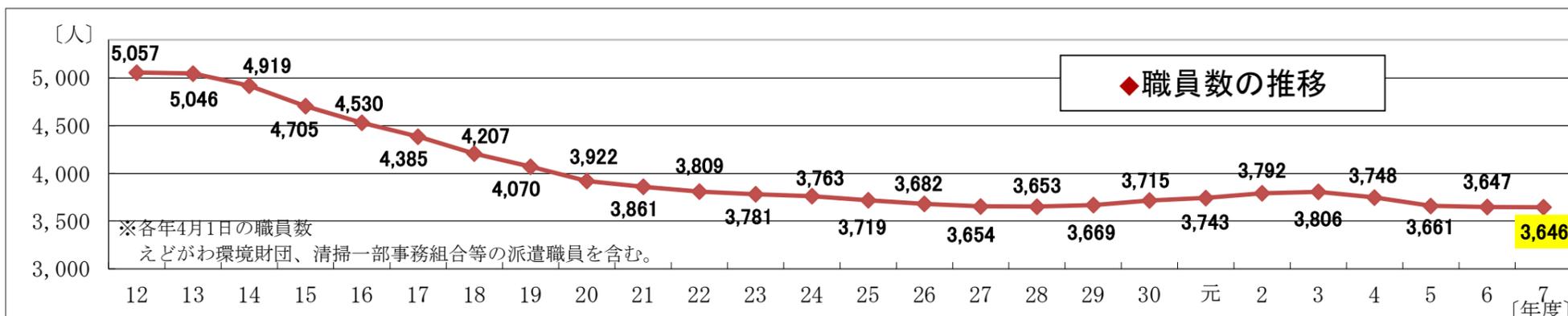
令和7年度予算額



## 歳出の性質別内訳



- ベビーシッターの利用支援の拡大** <2億3,565万円>  
 一時的な保育を目的としたベビーシッターの利用料について、区独自で補助する無償化の上限時間を拡大する。
- 学用品の公費購入** <1億373万7千円>  
 保護者の経済的負担軽減やリユースの推進のため、区立学校を対象に現在保護者が購入している学用品の一部を公費で購入し、学校で管理する。
- 不登校児童・生徒のための支援員の配置** <1億1,520万円>  
 不登校傾向の児童・生徒の学校内における見守りや、登下校の付き添い等を行う支援員を、小・中学校に順次配置する。
- 就労が困難な方への就労支援の強化** <7,741万4千円>  
 就労が困難な方の就労を支援するため、みんなの就労センターの相談体制の強化や就労訓練を引き受ける事業所への助成を行う。
- 金魚文化の継承** <323万3千円>  
 区が誇る金魚の養殖事業を将来に引き継いでいくため、養殖技術の継承を支援するとともに、就労が困難な方の働く機会を創出する。
- 画像解析AIを活用した迅速な住家被害判定** <1,650万円>  
 小・中学校、区施設等に設置する防災用市街地カメラに画像解析AIを導入し、災害時の住家被害調査に活用、迅速な罹災証明書発行を図る。
- 自営通信網を用いたドローンによる情報収集** <1,622万5千円>  
 災害時の情報収集強化のためドローンを使用し、通信障害が発生してもドローンからの情報収集ができる自営の通信網を作る。
- 区役所本庁舎のCO<sub>2</sub>排出量実質ゼロの取り組み** <6,596万9千円>  
 区役所本庁舎から排出されるCO<sub>2</sub>を実質ゼロにするため、水力発電由来の電力とカーボンオフセット都市ガスを導入する。  
 ＊カーボンオフセット・・・燃焼によるCO<sub>2</sub>の排出を他の取り組みで削減・吸収した分で相殺して、実質ゼロにすること。



区の職員数は、清掃事業が移管された平成12年度に5,057人まで増加後、行財政改革などにより減少し続けました。最近数年は小幅な増減で推移し、令和7年度は、前年度に比べ1人減り3,646人になりました。